

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 359 号	氏名	Yu Zhiqiang
学位審査委員	主 査 甲斐 雅亮 副 査 黒田 直敬 副 査 田中 正一		
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、human immunodeficiency virus (HIV)のプロテアーゼ活性測定法の開発と、その測定法を変異型 HIV の新規識別法へ応用したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 HIV プロテアーゼおよび変異型 HIV プロテアーゼの組み換え体を作製し、4 種類のアセチル化ペプチド基質と反応させ、N-末端アミノ基が遊離したペプチド生成物を選択的に蛍光誘導体化したのち、HPLC を用いて変異型による基質特異性の変化を調べたもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で実験した結果、ある変異型プロテアーゼにおいて、野生型プロテアーゼとは異なるクロマトグラムパターンが得られ、本識別法によって変異型プロテアーゼを識別できることが示された。また、この変異型プロテアーゼは、エイズ治療薬（プロテアーゼ阻害剤）に対して抵抗性を有していたことから、本測定法は薬剤耐性による HIV プロテアーゼ活性の変化を識別できることが明らかとなり、今後のエイズ研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文はエイズ研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（薬学）の学位に値するものと判断した。</p>			